

 フハハ総合デンタルグループ

お子さまの将来を大きく左右する

3歳から始める 呼吸改善・筋機能・ 歯ならび矯正



意外と知らない？
危険な口呼吸と歯ならびの関係

多動症・発達障害を引き起こす
脳への酸素不足

お口の健康・歯ならびが、全身の健康へ 子ども時代の健康が、一生の健康へ

歯とお口の健康は お子さまの「一生の宝物」です

人の人生において、歯とお口はとても重要な役目を果たしています。

食べ物を食べたり、話をしたり、笑ったり――。

歯とお口は、体と心の健康に直接影響を与える大切な器官であり、「健康の源」といってもいいでしょう。

お子さまがむし歯にならず、歯ならびもかみ合わせも良く、きちんと食べ物を噛むことができれば、

そのお子さまの人生は必ず明るい方向に変わっていくはずです。

歯とお口の健康は、お子さまにとって「一生の宝物」になるのです。

歯とお口の健康は、小さい頃から管理すれば得ることができます。

つまり、歯とお口の健康は、方法を知ればだれでも手に入れられる「宝物」なのです。



むし歯の「予防」と 悪いかみ合わせを直す「矯正」を重視

私たちワハハ総合デンタルグループは、お子さまが
歯とお口の健康を手に入れるための方法を知っています。

何より大切なのは「むし歯を作らない」こと。

そのために「**予防**」を重視し、むし歯ができないようにお子さまの
お口の中の環境を整える「**定期管理型**」の歯科医療で、お子さまの
歯とお口を守ります。

そして、むし歯予防と合わせて、力を入れているのが「**矯正**」です。
矯正は、単に見た目の歯ならびを良くするためのものではありません。

歯科矯正とは、健康にさまざまな悪影響を与える

悪いかみ合わせ（不正咬合）を直し、

理想的な正しいかみ合わせ（正常咬合）にすることが
主な目的なのです。

私たちはさまざまな矯正方法に対応し、お子さま一人ひとりに
最適な矯正治療をご提案します。



銀歯のない未来を 子どもたちにプレゼントしたい

ワハハ総合デンタルグループでは、「むし歯ゼロの子どもを
育てること」を医療理念のひとつとしています。

私たちは、歯科医院は単に歯を治療するだけでなく、むし歯
の予防、さらには口腔ケアの大切さを伝える役割を持つ場所
だと考えています。そして、そのことを歯の治療に来たお子さ
まだけでなく、パパやママにも知ってもらうことが大切です。
お子さまがむし歯になってしまう原因の多くは、ご家庭にあ
ります。

お子さまのむし歯は、お子さまだけの責任ではありません。

お子さまを一生むし歯にさせないように、お子さまの歯とお口を守っていくのは、パパやママ
の責任でもあり、義務なのです。

「むし歯ゼロ」を別の言葉で言い換えると、「10年後、20年後の子どもたちに健康をプレゼン
トする」ということになります。むし歯がなく、治療して銀歯にする必要のない健康な歯とお口
の環境は、パパ・ママからの素晴らしいプレゼントになります。

私たちは、お子さまの歯とお口について真剣に考えるパパとママに寄り添い、「むし歯ゼロ」の
子育てを支援する歯医者さんでありたいと思っています。



ワハハ総合デンタルグループ理事長
吉留 英俊

歯とお口の健康を守るために 子どものむし歯予防はなぜ必要なの？

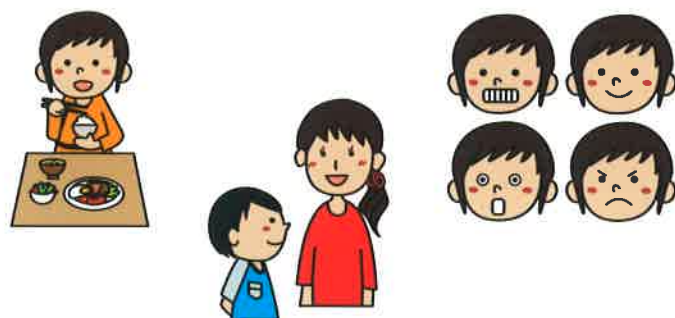
お子さまの未来も左右する歯とお口の健康。
大切なポイントは「むし歯予防」にあります。

お口はただ“歯が並ぶ場所”ではなく、大切な器官

お口には多くの役割があり、**健康な生活**をするうえで欠かせないものばかりです。
特に、**生命維持**と**コミュニケーション**で大きな役割を担っています。

お口の主な役割は……

- ・食べる、飲み込む
- ・話す
- ・表情を作る
- ・体のバランスを整える



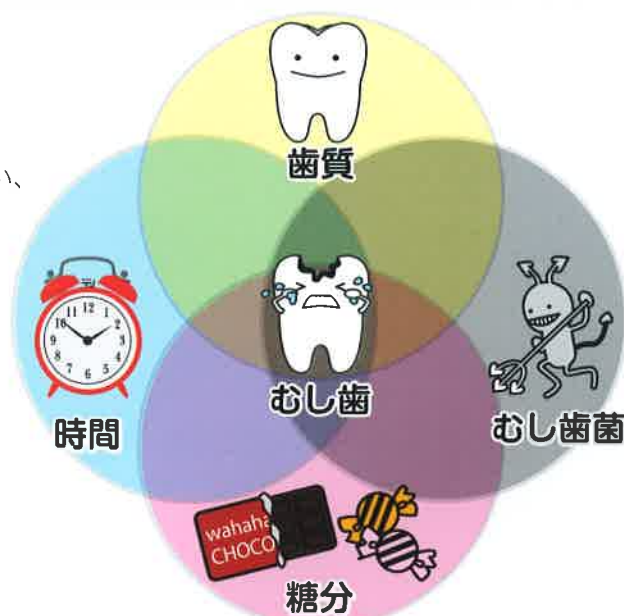
どうしてむし歯になってしまうの？

むし歯になる原因をご存じですか？

- ・むし歯菌
- ・糖分
- ・歯の質(むし歯へのなりやすさ)

これらの要素がそろうとむし歯ができてしまい、
要素がそろう「時間」が長ければ長いほど、
むし歯は進行していきます。

反対に、これらの**要素をコントロール**
することができれば、
むし歯を予防することができます。



むし歯菌は人から感染します！

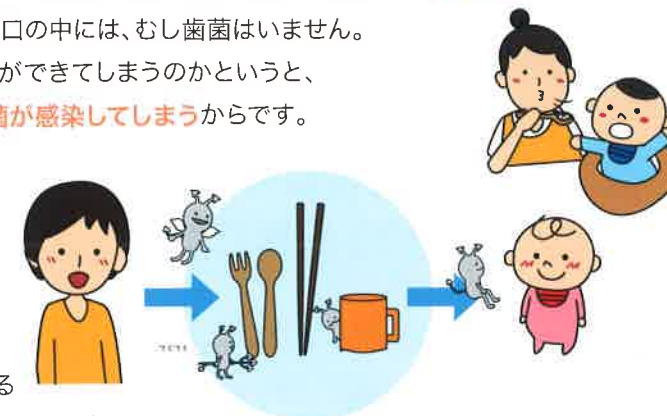
むし歯は「**むし歯菌(ミュータンス菌)**」の感染が原因で起こる歯の病気。つまり**感染症**なのです。

実は、生まれたばかりの赤ちゃんのお口の中には、むし歯菌はいません。

それが、どうしていつの間にかむし歯ができてしまうのかというと、
主にパパやママ、ご家族から**むし歯菌が感染してしまう**からです。

主な感染経路は……

- ・キス
- ・くしゃみ
- ・口うつしや飲み回し
- ・同じお箸やスプーンで食べる
- ・温かい食事をフーフーして食べさせる
- ・むし歯菌のいるお友達がなめたおもちゃなどを口にする



乳歯のむし歯を放っておくと大変なことに！

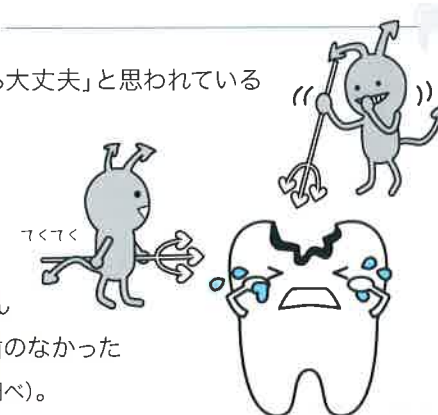
「子どもがむし歯になっても乳歯だし、永久歯が生えてくるから大丈夫」と思われている
パパ・ママはいませんか？

それは間違いです。

お子さまの**乳歯のむし歯を放っておくと**、
それが**お子さまの一生に影響**してしまうのです。

実際、永久歯になった子どもを比べると、乳歯のときにたくさん
むし歯があった子どもの**むし歯の本数**は、乳歯のときにむし歯のなかった
子どもの**2倍**という研究結果もあります(1998年小児歯科学会調べ)。

また、**永久歯が変色**したり、しっかり噛めずにあごの成長が遅れて、
歯ならびが悪くなる原因にもなってしまいます。



お子さまの健康な歯を守るためには家族の協力が大切です

残念なことに、お子さまに「むし歯菌をまったくうつさない」というのはほぼ無理といえます。

それでも、**うつす菌の量をなるべく減らす**ことはできます。

また、もしうつっても、**生活習慣次第**では
むし歯になりにくいお口の状態を維持できます。

そのためには、一緒に生活するご家族全員で、

キレイなお口の状態を保つことが大切です。

お子さまだけでなく、パパやママもむし歯を治し、
歯とお口のケアをして、家族そろって**定期管理**を行っていきましょう。



ワハハ総合デンタルグループは キレイな歯とお口を保つ 「定期管理型の歯医者さん」です

むし歯を“削る”のではなく、歯を“守る”ことこそ
歯医者さんの大切な役目です。

歯は削ったら二度とは戻りません

人間の体は、たとえば転んですり傷ができて、骨が折れても、時間がたてば治ります。
でも、歯は自分で良くなる能力（自然治癒力）がありません。
つまり、むし歯の治療で歯を削ったら、二度と元のキレイな状態には戻らないのです。
また、一度治療した歯は、健康な歯に比べると再びむし歯になりやすいものです。
お子さまに、治療をしていない、生まれたままのキレイな歯で一生を過ごさせてあげる
ために、何よりも大切なのは「むし歯を作らないようにする」こと。
そのためには、定期的に歯医者さんに通って、お子さまのお口の中の環境を「むし歯が
できにくいように」コントロールしていきましょう。



定期管理で子どもの歯とお口を健やかに保ちます

私たちワハハ総合デンタルグループは、パパ・ママと一緒に、お子さまの歯を守ることを目標にした
「定期管理型の歯医者さん」です。

定期管理とはどんなことをするのでしょうか。

STEP1 「だ液検査」でむし歯になる 可能性と原因(要因)をチェック

だ液の分量、だ液の緩衝能（むし歯の原因となる酸を中和する力）、むし歯菌の種類や数などを調べます。



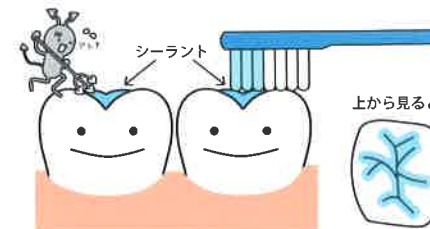
STEP2 個別予防プログラムの作成

だ液検査でむし歯になる原因を調べ、データを分析・管理することで、一人ひとりのカリエスリスク（むし歯のなりやすさ）に合った個別の予防プログラムを作成します。



STEP3 個別予防プログラム

- ・歯みがき指導（ブラークコントロール）
- ・歯のクリーニング
（PMTC: Professional Mechanical Teeth Cleaning）
- ・フッ素塗布
- ・シーラント（奥歯の溝に樹脂を埋める処置）



STEP4 継続的な予防プログラム

- ・ハミングキッズ（保育士による予防プログラム）
- ・栄養相談（栄養士による食育やアドバイス）
- ・筋機能トレーニング（→P14）

定期管理は**通い続けないと効果がありません。**

また、**ホームケア**をおろそかにしては、せっかく生まれた効果が失われてしまうかもしれません。

お子さまの健康な歯とお口を守っていくためには、
パパ・ママ、ご家族の取り組みと協力が必要です。



ワハハクラブのご案内



「お口」という部分的な健康ではなく、食育と情操教育を通して、
お子さまの全身的な成長を支援するためのクラブです。



ご家庭内のケアだけでは、むし歯を完全に予防することは難しいものです。
ワハハ総合デンタルグループでは、それぞれの年齢期のお子さまを、ご家庭で行う予防とは別に、「ワハハクラブ」でしっかりサポートいたします。
だ液検査の結果をもとに、むし歯予防のさまざまなプログラムをパパ・ママにご提案し、お子さまに「銀歯のない未来」をお届けするお手伝いをさせていただきます。

成長と発育のポイントはキレイな歯ならび 子どものクセが歯ならびと健康に影響する!?

お子さまの歯とお口の問題は、
実はお子さま自身のクセが影響していることが多いのです。

お子さまにこんなクセや症状はありませんか？



お子さまの悪いクセや症状は、お
これらは相互に作用するので、イラスト
ぜひ歯ならびもチ



歯ならびの悪さもチェック



そうせい
叢生
(乱ぐい歯)

歯がガタガタに生える



じょうかくぜんとつ
上顎前突
(出っ歯)

上の歯が前に出てくる



かがいこうこう
過蓋咬合

歯のかみ合わせが深すぎる



はんたいこうこう
反対咬合
(受け口)

下の歯が上の歯よりも
前に出ている



かいこう
開咬

口を閉じてても歯が閉じない



くうげきしれつぎょう
空隙歯列弓
(すきっ歯)

歯の間にすき間がある
※ただし、乳歯の「すきっ歯」は
正常です。

いかがでしょうか？

ひとつでも当てはまったら要注意です！

これらの悪いクセや症状をそのまま放置すると、
お子さまの歯ならびや健康に大きな影響を与える
恐れがあります。

子どもの健やかな未来のために 年齢や成長に合わせた矯正治療を

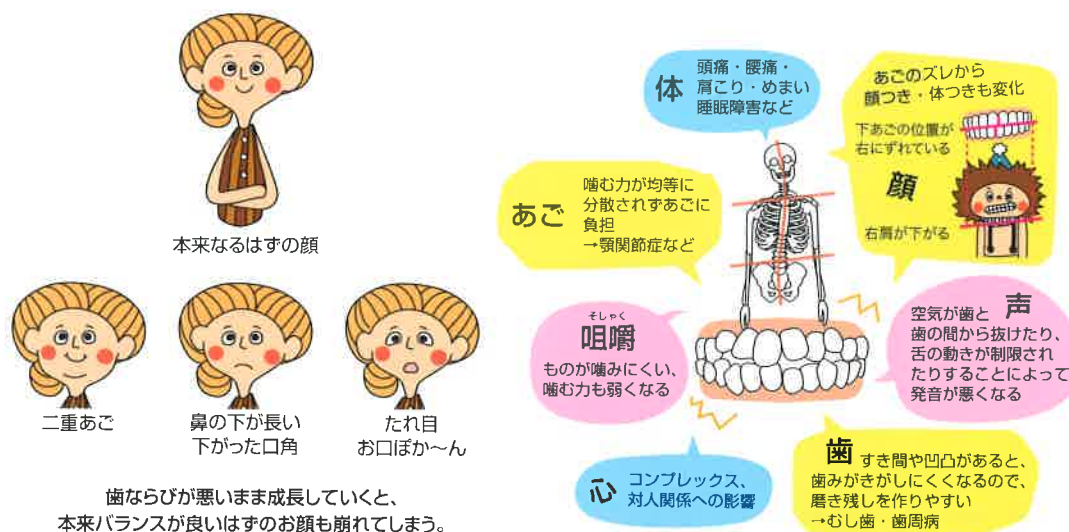
お子さまの体と心の健全な成長を妨げる
歯ならびの悪さ、口呼吸を直すことが大切です。

どうして歯ならびが悪いといけないの？

お子さまの歯ならび、気になったことはありませんか？

歯ならびが悪い時点で、**見た目**はもちろん、**かみ合わせの不具合も発生**しています。

歯ならびの悪さは、お子さまの**体全体**と**心**にも**悪い影響**を与えてしまうのです。



適切な矯正治療で体と心を健康に導きます

成長期にあるお子さまの歯は、わずかな力でも動いてしまいます。お子さまの歯を動かすのに必要な力は1.7g。1円玉2枚分の重さよりも小さな力です。一方、唇の力は約300g、舌の力は約500gにもなります。そのため、**唇や舌の使い方**に悪いクセがあると、歯ならびに悪影響を与えてしまうのです。

また、お子さまに多い「**口呼吸**」も歯ならびを悪くする原因になります。それだけでなく、口呼吸はお子さまの健全な成長も妨げてしまいます。

- ・お口や舌の使い方を正す
- ・口呼吸から鼻呼吸になるように誘導する
- ・悪いかみ合わせを正しいかみ合わせに直す

こういった、さまざまな視点からお口元を直していく総合治療が、ワハハ総合デンタルグループが考える「**矯正治療**」です。

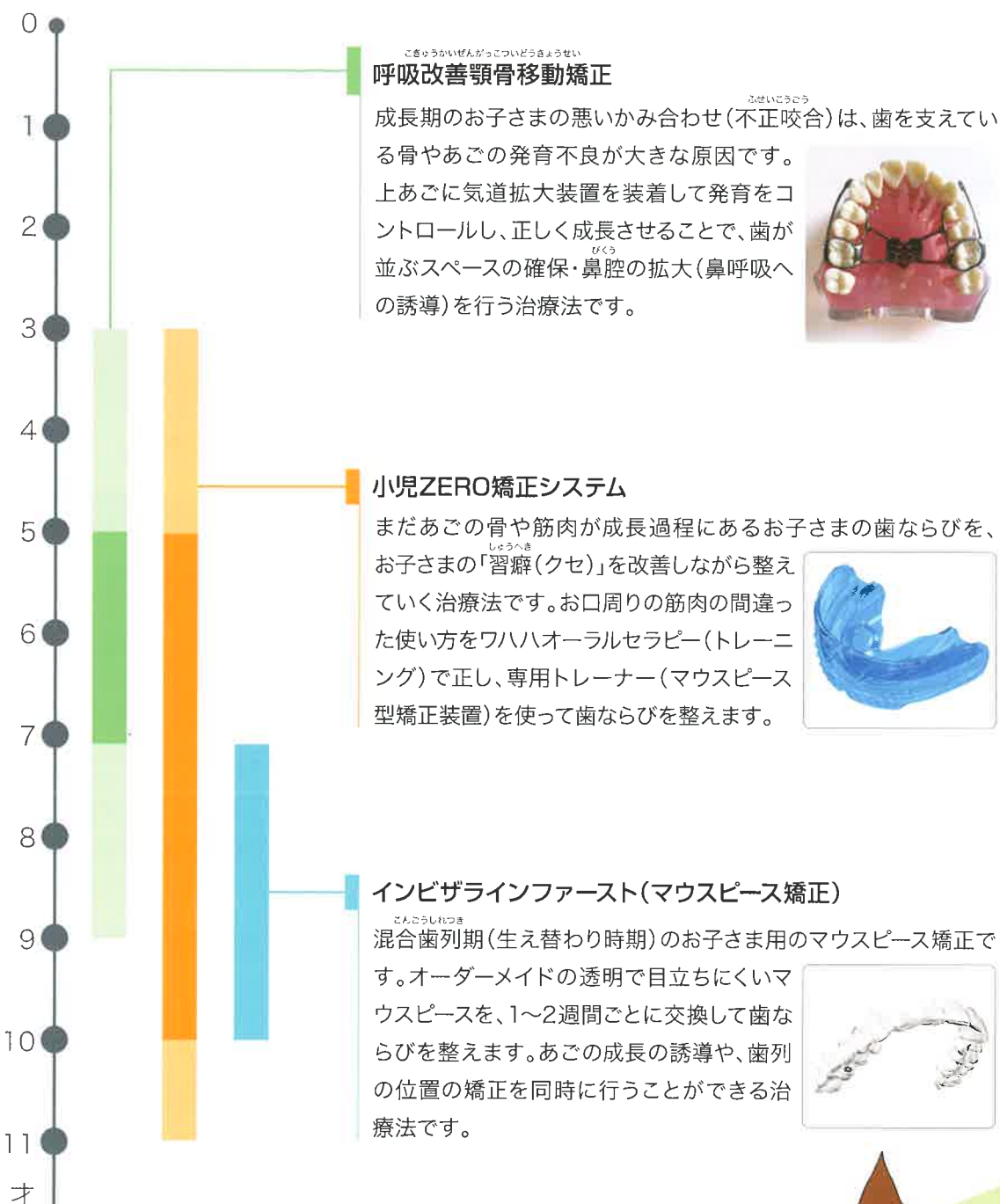


1.7g の力で歯は動く

口唇の力: 300g
舌の力: 500g

お子さまの成長に応じた矯正治療のすすめ

ワハハ総合デンタルグループでは、お子さまの年齢や成長に合わせた適切な矯正治療をご提案し、お子さまが大人になってもずっと健康でいられるよう成長をサポートします。



※年齢は目安です。
実際には、生え変わりを含め、お口の状況によって適用が異なります。



お子さまの骨とあごの成長を正しく導きます

こきゅうかいぜんがっこついでうきょうせい 呼吸改善顎骨移動矯正

成長期のお子さまの上あごの発育をコントロールし、口呼吸や歯ならびを改善します。

鼻で息ができず、お口で息をする「口呼吸の子ども」が増えています！

呼吸のためにお口がいつも開いたままだと……



- 病原菌やアレルゲンが体内に入りやすくなります
- 口の中が乾燥して細菌が繁殖します
- 歯ならびやお顔立ちを変えてしまいます
- 睡眠障害の原因になります
- 鼻の機能が低下してしまいます
- 生活習慣病を引き起こします

さらに最近の研究で、多動症や発達障害の要因のひとつが脳への酸素不足による、との論文が海外で発表されています。もしお子さまがお口で呼吸しているなら、鼻腔の狭さが原因で十分な酸素が取り込めていない恐れがあります。

※ご興味のある方は、以下のような論文がありますので参考にしてください。

Chervin RD, Archbold MH, Dillon JE : 注意欠陥多動性障害と睡眠の症状—呼吸の障害 Pediatrics ; 2002 ; 109 : 449—456. など

どうして口呼吸になってしまうの？

口呼吸になる理由は、**上あごの成長不足**によって鼻腔が狭くなり、お鼻で息がしづらいからです。

柔らかい食べ物が増え、よく噛む必要がなくなったことで、噛むための筋肉(咀嚼筋)の発育不全やあごの発育不足が起こっています。

特に、上あごの発育はお顔の成長そのものに大きく関係します。上あごが発育しないと鼻腔が広がらないために鼻呼吸がしづらく、その結果、**口で呼吸すること**になるのです。

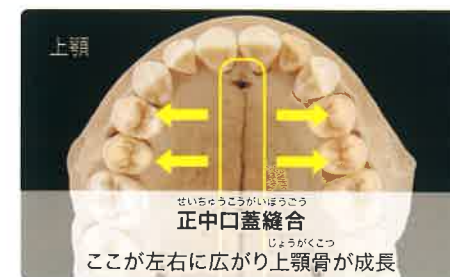
また、上あごの発育不足は下あごの成長にも影響を与え、

歯の生えるスペースを十分に確保できずに、**歯ならびが悪く**なってしまいます。



呼吸改善顎骨移動矯正のしくみ

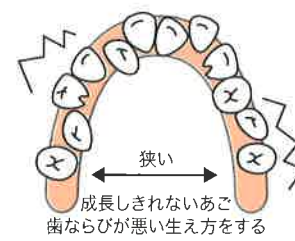
上あごに気道拡大装置を装着して発育をコントロールし、正しく成長させることで、**歯が並ぶスペースを確保**するとともに、**鼻腔の拡大(鼻呼吸への誘導)**を行います。



成長不足 口呼吸



直接外気が入る



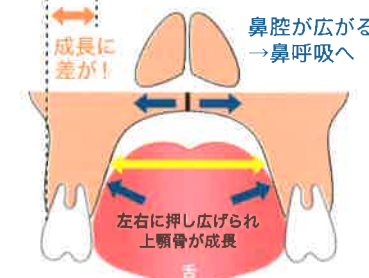
正しい成長 鼻呼吸



鼻のフィルター効果で加湿加温されたキレイな空気が入る



舌の位置が正しくない

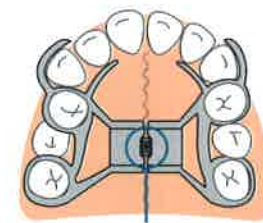


舌の位置が正しい

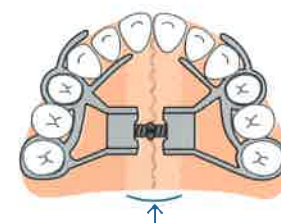
気道拡大装置を使用して「正しい成長」へ



気道拡大装置
スクリューを回して上顎骨の拡大・成長をうながす。



スクリューを回して拡大



骨を広げた部分には新たに骨が作られます

上あごを拡大することで、窮屈に生えていた下あごの歯ならびも広げることができます。



「動くのを待つ」のではなく「自分で動かす」矯正治療 小児ZERO矯正システム

歯根や歯槽骨、歯のエナメル質への
ストレスをできるだけ軽減し、自分で歯を動かしていく
トレーニングタイプの矯正治療です。

3つの「ゼロ」を目指す小児ZERO矯正システム

舌が常に悪い位置にあると、歯を内側から押しやって、歯ならびが変わってしまいます。
筋肉のバランスが崩れると、お顔立ちやあごの骨にも影響を与えます。

歯と骨と筋肉。呼吸と飲み込むこと。お口と全身——人の体はこれらのすべてがつながって、
バランスを保ち、影響を与え合っているのです。

お子さまの良い習慣と姿勢を促進させる「**筋機能トレーニング**」を
取り入れた矯正プログラム、それが「**小児ZERO矯正システム**」です。

小児ZERO矯正システムは「3つのゼロ」を目指しています。

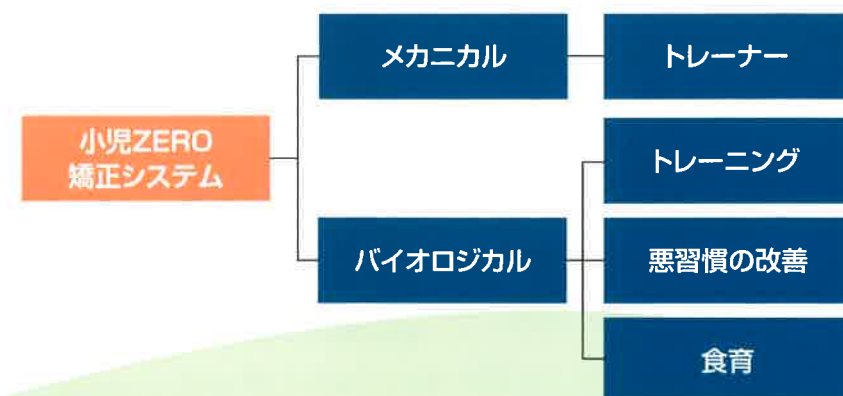
- ・**ワイヤーやブラケットをゼロ**：歯へのストレスをできるだけ軽減する
- ・**抜歯をゼロ**：できるだけ歯を抜かないようにする
- ・**口呼吸や舌癖・習癖、姿勢の歪みをゼロ**：身体的・精神的な健康へ導く

※矯正治療で、歯にブラケットを強固に定着するスーパーボンド等は、はがす際に、
生えだての永久歯や、成長過程のお子さまなら歯のエナメル質にダメージを与える恐れがあります。



小児ZERO矯正システムの特徴

小児ZERO矯正システムは、専用の器具とトレーニングを併用し、お子さまの原因・現状に合わせて個別
プログラムを作成します。「動くのを待つ」のではなく、「自分で動かす」矯正です。



矯正方法&トレーニング

●専用トレーナー(マウスピース型矯正装置)

数多くの種類がある装置の中から歯科医師が選択した適切な器具を使用し、発育途中にあるお子さまのあごの骨と歯列を正常に発育させて、歯ならびをキレイにします。



・トレーナー

- ① 前歯を整列させます
- ② 舌を積極的に訓練します
- ③ 舌突き出しを止めます
- ④ オトガイ筋の活性を抑えます
- ⑤ 良好な咬合をうながします
- ⑥ 顎関節を脱力させます

●筋機能トレーニング

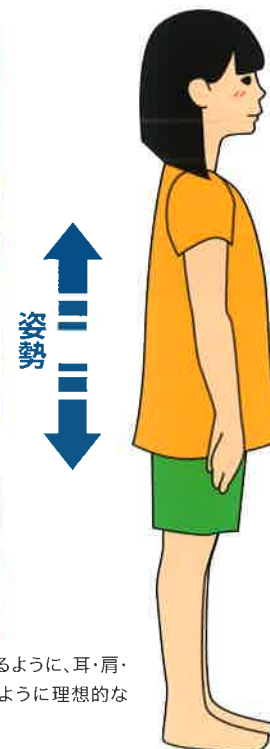
不正歯列(悪い歯ならび)・不正咬合(悪いかみ合わせ)の原因である口呼吸や舌の使い方、異常嚥下(飲み込みの異常)などの口周りの筋肉の間違った使い方を、ワハハオーラルセラピー(トレーニング)で正していきます。

ワハハオーラルセラピー

個別のプログラムを作成し、トレーニングを行います。



正しい呼吸を無理なくできるように、耳・肩・くるぶしが一直線にそろうように理想的な姿勢に整えていきます。



口・唇周り (表情筋・舌の訓練・嚥下訓練など)



口周りのストレッチは基本中の基本。さまざまな器具と方法を用いて重点的にを行います。

腹部 (腹筋・腹式呼吸など)



腹式呼吸は横隔膜を使う呼吸です。正しい姿勢でなければ、腹式呼吸はできません。背筋を伸ばし、足の裏をしっかりと床につけます。

目立たない、つらくないマウスピース矯正 インビザラインファースト

透明なマウスピースで、あごの大きさを広げながら、
歯ならびをキレイにします。

お子さまの矯正治療は 成長が盛んな時期だからこそメリットが大きいのです

お子さまの矯正治療について、「いつから始めたらいいか?」という声をよく聞きます。

成長が盛んな時期にあるお子さまは、あごの骨もまだ軟らかく、骨の成長をコントロールすることができるので、
早い時期に矯正治療を始めることには、「高い治療効果」や「治療期間の短縮」など多くのメリットがあります。

お子さまの矯正治療は歯の生え変わりを目安に行い、治療する時期によって「**第1期治療**」と「**第2期治療**」に分かれます。

・**第1期治療**: 乳歯と永久歯が混在している「**混合歯列期**」に行います。この時期に治療するケースが多くあります。
歯ならびを整えながら、**あごの大きさを広げて**永久歯が正しい位置から生えるための土台を作ります。

・**第2期治療**: 永久歯が生えそろった「**永久歯列期**」に行います。おとなの矯正治療と同様に、**1つ1つの歯を動かして、歯をキレイに並べる**ための治療です。



ふたつの治療効果を同時に得られるインビザラインファースト

インビザラインファーストは、混合歯列期のお子さま用マウスピース矯正です。着脱が可能な**オーダーメイドの透明マウスピース**を歯に装着し、1~2週間ごとに交換して歯ならびを整えます。**目立たず、気づかれにくい**のが大きな特長です。

また、インビザラインファーストでは「あごの大きさを広げる」とこと、「1つ1つの歯を動かして、歯をキレイに並べる」ことを同時に行うことができます。

インビザラインファーストのポイント

1 透明で目立たない

装置が目立つワイヤー矯正には抵抗があり、恥ずかしさを感じるお子さまが多いようです。インビザラインの透明マウスピースなら、**つけていることがわからないくらい自然に矯正**ができます。

2 むし歯のリスクを最小限に

マウスピースを取り外して歯みがきができるので、矯正治療につきものの「むし歯のリスク」を下げる可能性があります。また、一定期間で次のマウスピースに交換していくため、常にキレイな状態で管理することができます。



3 食べ物の制限がない

食事のときにはマウスピースを取り外すので、**食生活を変える必要はありません**。これまで通りに、好きなものを食べることができます。



4 遊びやスポーツのときも安心

マウスピースは**薄くて柔らかい素材**を使用。違和感が少なく、スポーツや楽器演奏などをするときもストレスになりません。また、もし転倒したり、ぶつかったりしても、矯正装置によるケガの心配はありません。

5 歯列の拡大と配置が同時にできる

歯ならびを整えながら**あごの発育をサポート**し、これから生えてくる永久歯のために必要なスペースを作ります。



6 永久歯萌出のサポート

今から生えてくる**永久歯を正しい位置へと誘導**します。



7 矯正治療後の歯ならびをイメージしやすい

お口の中をスキャンする口腔内スキャナー「iTero(アイテロ)」^{こうくうない}。私たちは親しみを込めて「**歯ならびベッ歯ーくん**」と呼んでいます。このベッ歯ーくんがお口の中を撮影して、その場でモニターに歯列を表示。歯の型どりをすることなく、**今の歯ならびの問題点を把握**することができます。

また、矯正治療後の歯ならびをシミュレーションし、PCの専門ソフト上で確認することができるので、**治療前に結果をイメージ**することが可能です。



STEP.1

歯ならびベッ歯ーくん^ベで、患者さまの口腔内をスキャン



STEP.2

矯正治療前と治療後の変化をシミュレーション



すべてはお子さまの歯とお口の健康のために ワハハ総合デンタルグループのこだわり

お子さまに「むし歯ゼロ」の未来を提供するために、
私たちはたくさんのこだわりを持っています。

POINT 1 お子さまが楽しく通えるための工夫がいっぱい

ワハハ総合デンタルグループがお子さまの歯科治療に掲げるコンセプトは、「**わくわく楽しいテーマパークのような歯医者さん**」です。

「歯医者さんは怖いところ」「痛いことをされる場所」という、お子さまが歯医者さんに対して抱く悪いイメージを払拭し、お子さまが自らパパやママの手を引いて来てくれるクリニックを目指しています。

「お子さまが自分の歯を大切に考えてくれるように」という願いを込めてオリジナルの絵本を作り、クリニック内を**絵本の世界観を表現した内装**にしたり、たくさんの**魅力あるキャラクターが登場する教材**を用意したりと、お子さまが楽しく通えるようにさまざまな工夫を凝らしています。



POINT 2 保育士と栄養士の常駐

クリニック内に**保育士と栄養士が常駐**し、お子さまとご家族が安心して治療を受けられるように、細やかにサポートしています。

●保育士の役割

- ・**お子さまのお預かり**：保護者の方やご兄弟・ご姉妹の診察中にお子さまをお預かりします。
- ・**ハミングキッズ**：音楽に合わせて身体を動かしたり、親子のスキンシップを取り入れながら楽しく歯みがきの練習をするプログラム「ハミングキッズ」の企画・運営を担当します。
- ・**お子さまのケア**：お子さまの恐怖感や緊張感を和らげるサポートをします。
- ・**子育ての相談窓口**：子育てに関するご質問やご相談に対応します。

●栄養士の役割

- ・**栄養相談**：お子さまの食事の習慣や食量、食べ方、咀嚼の様子などを細かく聞き取り、一人ひとりに応じた具体的なアドバイスを行います。
- ・**栄養セミナー**：食をきっかけに、口腔ケアに対する興味を持っていただけるように、さまざまなセミナーやプログラムを企画・提供します。



POINT 3 トリートメントコンダクターがお子さまとご家族をサポート

トリートメントコンダクター(TC)の存在も、ワハハ総合デンタルグループのこだわりのひとつです。TCは歯科医師や歯科衛生士と患者さま(お子さまやご家族)の間に立ち、適切な**治療を行うための調整**や**カウンセリング**などを担当。患者さまが満足できる理想的な治療につなげる役目を担います。

POINT 4 消毒、殺菌ではなく「滅菌」へのこだわり

むし歯は感染症ですので、一度使用した機器は細部まで「**滅菌**」する必要があります。

ここでちょっと質問です。よく「消毒」「殺菌」という言葉を使いますが、それらと「滅菌」との違いをご存じでしょうか？

消毒：病原微生物をある程度除去して、
無感染化・無害化すること

殺菌：菌を殺すこと。すべての病原微生物を
完全に除去することはできていない

滅菌：ウイルスを含め、すべての微生物を除去する



当院の滅菌設備

つまり、消毒や殺菌では、
すべての病原微生物を除去できていないということになります。
ワハハ総合デンタルグループでは、**お子さまを感染症から守るために、滅菌にこだわっています**。厳格なヨーロッパ基準に適合した滅菌設備を導入し、お口の中に入る**治療器具はすべて滅菌処理**を施しています。

POINT 5 お子さまのために、歯科用の3DCTを導入



ワハハ総合デンタルグループでは、インプラントの埋入手術時に使う**歯科用3DCT**をお子さまの治療にも取り入れています。

歯科用3DCTの画像では、歯の様子だけでなく、舌骨や舌の位置、口呼吸、嚥下(飲み込み)の状態までわかるので、お子さまの歯とお口の診断に幅広く活用しています。

また、歯科用3DCTは、通常の医用CTに比べて**放射線量が10分の1以下**で、お子さまもご家族も安心です。





健康な歯と素敵な笑顔のために ワハハ総合デンタルグループ



ワハハ総合デンタル大分駅北クリニック

〒870-0021

大分県大分市府内町1-6-38

大分クリニックビル2F

電話:097-574-8361

<https://wahaha-ooita.jp/>



ワハハ総合デンタル広島袋町クリニック

〒730-0036

広島県広島市中区袋町6-42

深井ビル5F

電話:082-236-8217

<https://wahaha-hiroshima.jp/>



ワハハ総合デンタル東京銀座クリニック

〒104-0061

東京都中央区銀座7-9-11

モンブランビル10F

電話:0120-088-760

<https://wahaha-ginza.jp>



よしどめ歯科 大明丘本院

〒892-0872

鹿児島県鹿児島市大明丘3-9-8

電話:099-243-0355

<https://www.yoshidome.jp/>

ワハハ総合デンタル 鹿児島マルヤガーデンズクリニック

〒892-0826

鹿児島県鹿児島市呉服町6-5

マルヤガーデンズ4F

電話:099-208-8881

<https://www.yoshidome.in/>

ワハハキッズデンタルランド

〒890-0054

鹿児島県鹿児島市荒田1-14-11

電話:0120-088-256

<https://www.yoshidome.co/>

ワハハ総合デンタル始良 イオンクリニック

〒899-5431

鹿児島県始良市西餅田264-1

イオンタウン始良3F

電話:0120-088-252

<https://www.yoshidome.me/>

ワハハ総合デンタル 福岡西クリニック

〒819-0374

福岡県福岡市西区大字千里418-1

ハローパーク周船寺内

電話:0120-088-276

<https://www.wahaha-fn.jp/>

ワハハ総合デンタル 串木野小前クリニック

〒896-0054

鹿児島県いちき串木野市日出町60

電話:0996-33-5515

<https://wahaha-kushikino.jp/>